

熊本県院内がん登録データに係る統計 —2017年診断症例—

医 療 機 関 名	 国保水俣市立総合医療センター
-----------	--

○基本情報

【平成29年12月現在】

所 在 地	水俣市天神町1丁目2番1号
病 床 数	401床
診 療 科 数	19科
がん診療連携拠点病院指定日	2010.08.17
がん登録開始基準日	2010.01.01
平均在院日数	17.3 (日)
入院患者数	4,926 (人)
外来患者延数	195,274 (人)
院内がん登録件数	361 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 0 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

当院は、県南端のがん診療連携拠点病院であり、県境の病院である。鹿児島県北部の出水市、伊佐市と接しているため、熊本県内だけでなく、がん患者数のおよそ30%以上が鹿児島県から来院されていることが大きな特色である。

芦北医療圏は高齢者が非常に多いため、高齢がん患者が非常に多く、70歳代について80歳代の患者が多い。

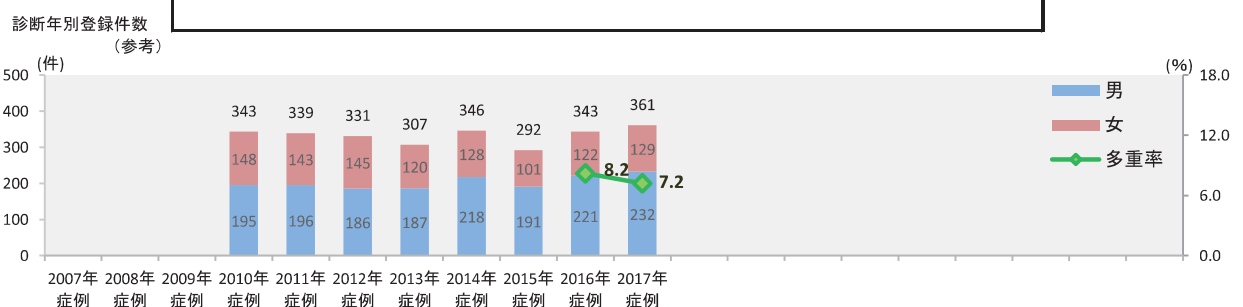
5大癌は大腸(13%)、肺(12%)、胃(11%)、乳腺(9%)、肝(3%)他に前立腺(14%)が非常に多く、膀胱尿路癌数も多い。血液、リンパ系の悪性症例は血液内科がなく、他院に紹介後に診断となることが多く登録が少ない。

5大癌および前立腺、膀胱尿路癌の治療は手術、化学療法、緩和医療などを行っているが、放射線治療に関しては近隣施設に依頼している。

Stage0, I 期の消化管症例の多くには内視鏡的治療が積極的に行われ、手術でも腹腔鏡手術が実施されている。

肝臓癌に対しては切除術、経皮的ラジオ波凝固療法や、肝動脈塞栓術、化学療法が行われている。肺癌は進行癌が多いため、化学療法や免疫療法が多いが、手術適応のある患者では胸腔鏡手術を実施している。乳癌に対しては手術の際にセンチネルリンパ節生検を行っている。前立腺癌の症例では外科手術および内分泌療法を行っている。

高齢者が多いため、医師、看護師、薬剤師のみならず、NST、地域支援センター等の職員がチームとして診療にあたり、入退院がスムーズに行えるように努力している。



※多重率は、自施設院内がん登録症例の中で多重がんに該当する症例の割合。登録開始日以前に罹患している症例は含まない。

Ⅱ 施設別統計

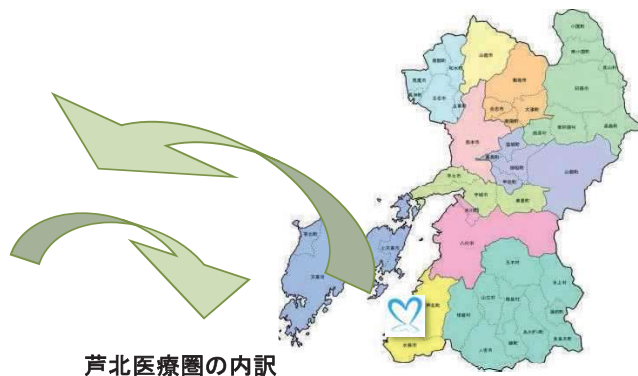
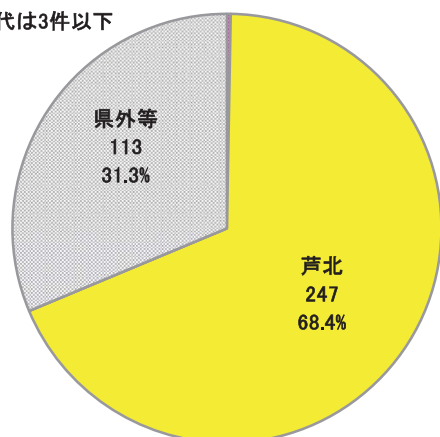
水俣市立総合医療センター

① 患者住所医療圏別登録の状況(2017年診断症例)

水俣市立総合医療センター (361件)

※ 全般において3件以下は*又は非表示

※八代は3件以下



芦北医療圏の内訳

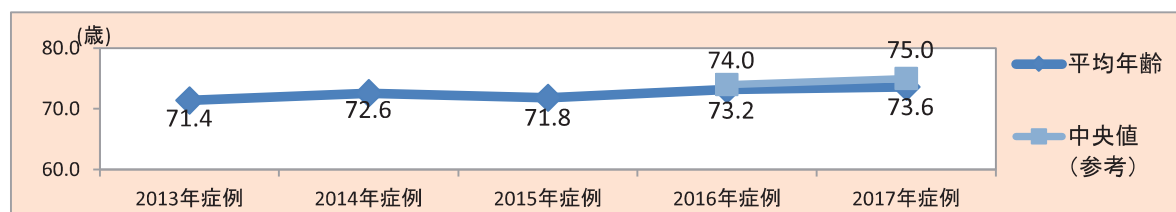
市町村	水俣市	芦北町	津奈木町
件数	163	56	28

◇ 医療圏別上位部位

医療圏	上位部位	件数
熊本市		
鹿本		
上益城		
球磨		
宇城	複数部位	*
菊池		
八代		
天草		
有明	前立腺	34
阿蘇	胃	33
芦北	大腸	30
	乳房	25
	肺	23
県外等	肺	21
	前立腺	18
	大腸	17
	その他	13
	膀胱	11

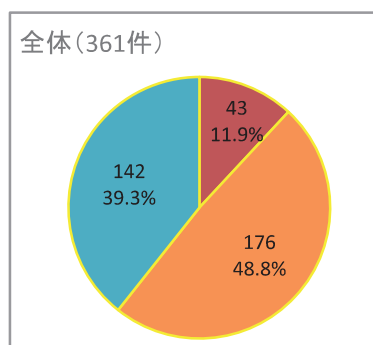
② 平均年齢と年次比較

※ 件数が同じ部位で枠内に収まらない場合等は、複数部位として集計

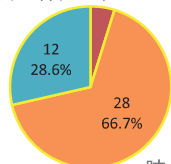


③ 発見経緯 5大部位の内訳

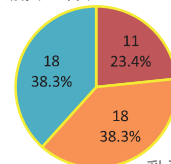
■ 1がん検診/健診/ドック ■ 2他疾患経過観察 ■ 3剖検(Ai含) ■ 4その他(自ら受診含) ■ 5不明



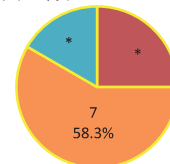
胃(42件)



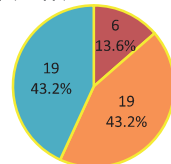
大腸(47件)



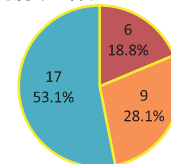
肝(12件)



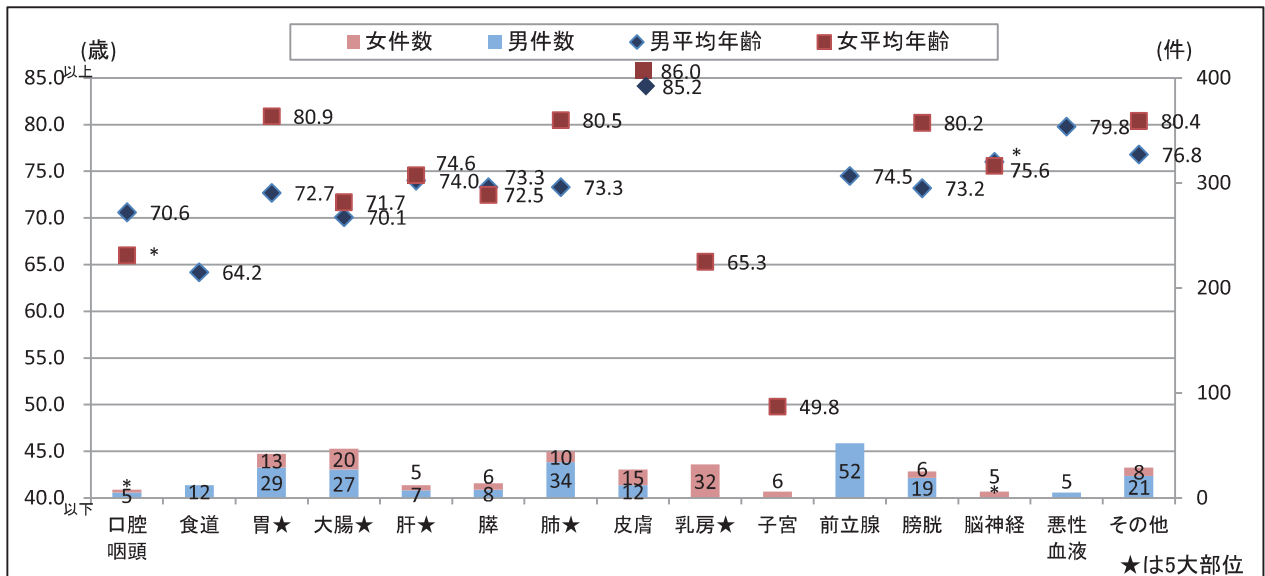
肺(44件)



乳房(32件)



④ 性別主要部位別件数と平均年齢



⑤ 性別年代別登録内訳と年齢分布

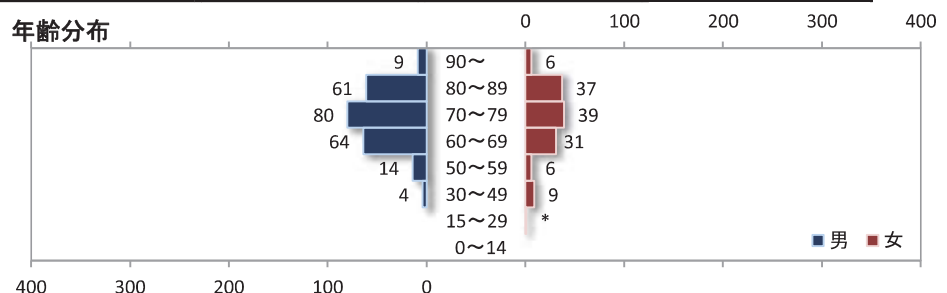


男性全体		0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳	
前立腺	52					複数部位	*	食道	4
肺	34							など	
胃	29								
大腸	27								
その他	21								
膀胱	19								
食道	12					計	4	計	14
皮膚	12								
脾	8	60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳～	
肝	7	前立腺	16	前立腺	23	前立腺	13	複数部位	*
口腔咽頭	5	大腸	11	肺	13	肺	8		
悪性血液	5	胃	10	胃	12	その他	8		
脳神経	*	肺	10	大腸	7	など			
乳房		など		など					
子宮									
計	232	計	64	計	80	計	61	計	9



女性全体		0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳	
乳房	32			複数部位	*	乳房	6	複数部位	*
大腸	20					など			
皮膚	15								
胃	13								
肺	10								
その他	8								
脾	6			計	*	計	9	計	6
子宮	6	60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳～	
膀胱	6	乳房	14	乳房	8	皮膚	7	複数部位	*
肝	5	大腸	7	大腸	6	肺	6		
脳神経	5	など		皮膚	6	胃	5		
口腔咽頭	*			胃	5	大腸	5		
食道				膀胱	4	など			
悪性血液				など					
前立腺		計	31	計	39	計	37	計	6
計	129								

年齢分布



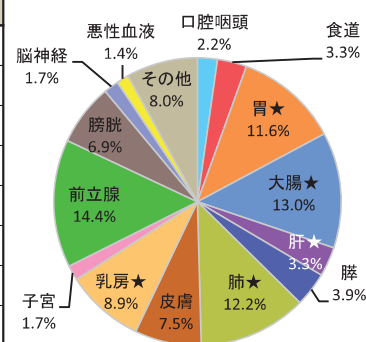
Ⅱ 施設別統計

水俣市立総合医療センター

⑥ 診断年別主要部位別登録件数

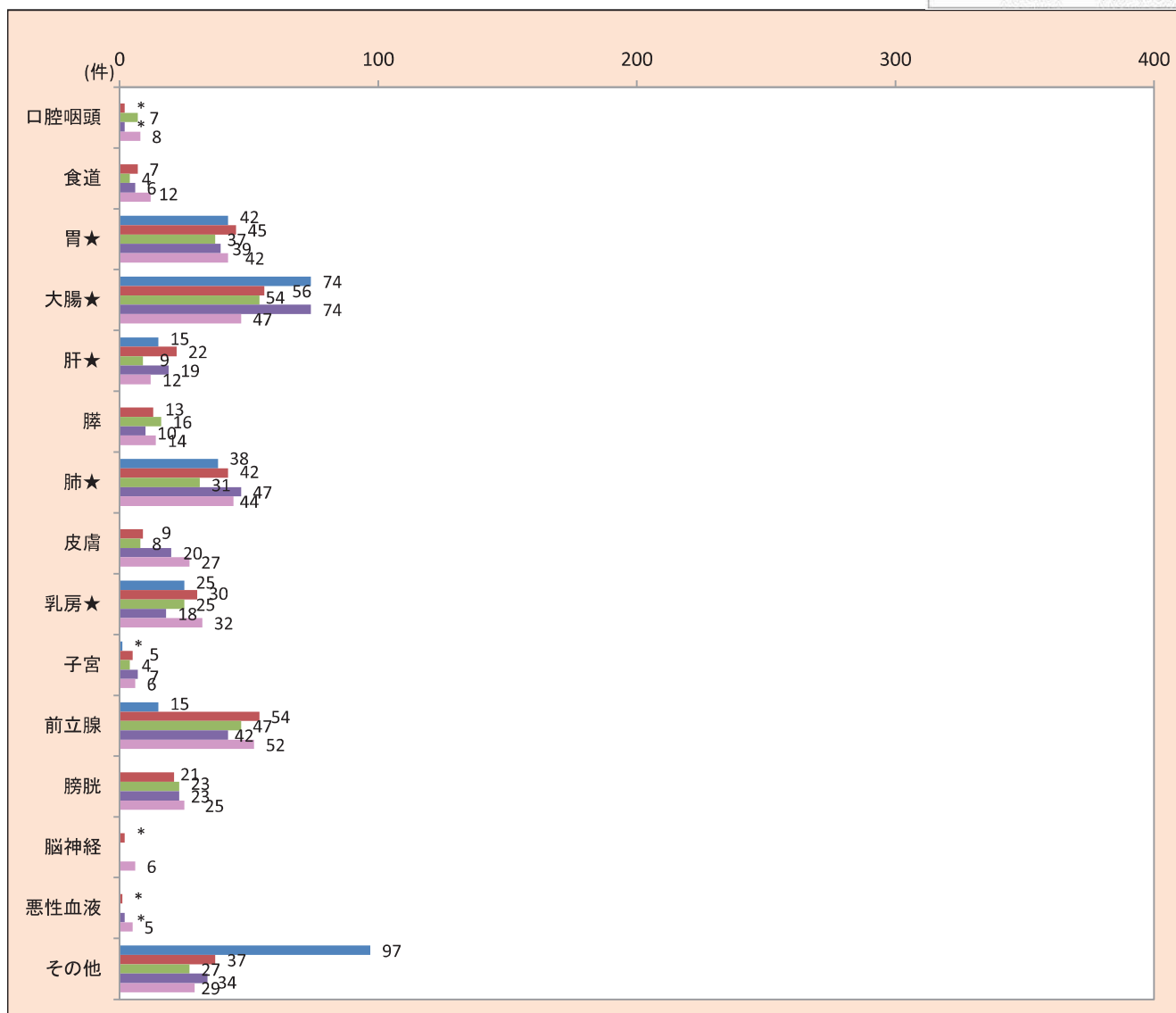
部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H29年度収集)	2017年症例 (H30年度収集)
口腔咽頭		*	7	*	8
食道		7	4	6	12
胃★	42	45	37	39	42
大腸★	74	56	54	74	47
肝★	15	22	9	19	12
膵		13	16	10	14
肺★	38	42	31	47	44
皮膚		9	8	20	27
乳房★	25	30	25	18	32
子宮	*	5	4	7	6
前立腺	15	54	47	42	52
膀胱		21	23	23	25
脳神経		*			6
悪性血液疾患		*		*	5
その他	97	37	27	34	29
計	307	346	292	343	361

2017年診断症例 主要部位別割合



※大腸は結腸と直腸
 ※子宮は子宮頸部と体部
 ※悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

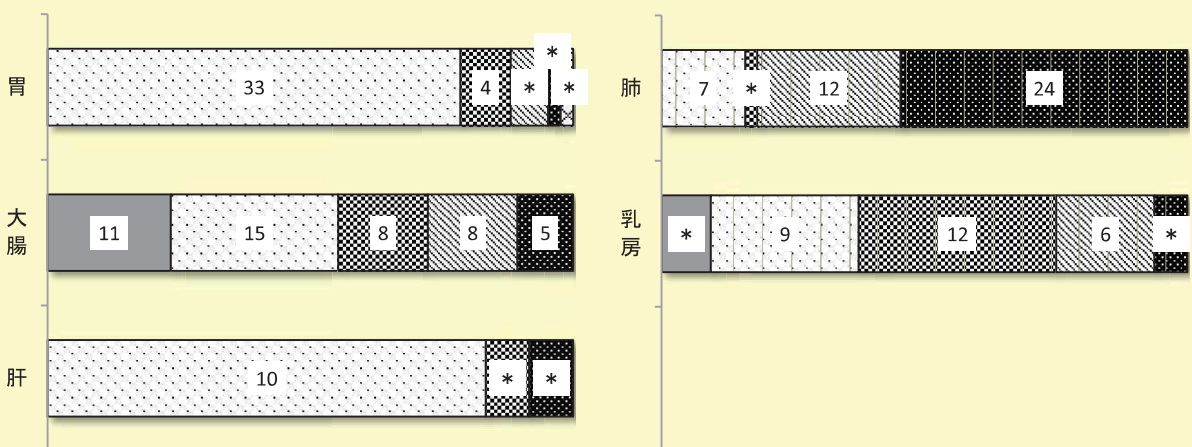
■ 2013年症例(H27年度収集)
 ■ 2014年症例(H28年度収集)
 ■ 2015年症例(H29年度収集)
 ■ 2016年症例(H29年度収集)
 ■ 2017年症例(H30年度収集)



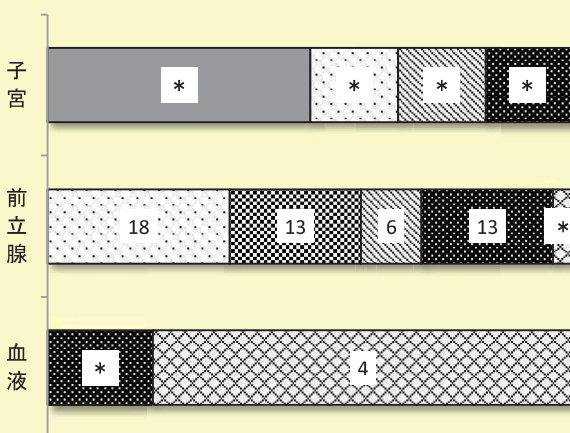
⑦ 主要部位別病期分類(総合Stage)

全体	件数	StageⅠ	StageⅡ	StageⅢ	StageⅣ	その他
口腔咽頭	8	4	*		*	*
食道	12	4	5	*		
胃★	42	33	4	*	*	*
大腸★	47	11	15	8	5	
肝★	12	10	*		*	
膵	14	*	*	*	6	*
肺★	44	7	*	12	24	
皮膚	27	8	14	*		*
乳房★	32	*	9	12	6	*
子宮	6	*	*	*	*	
前立腺	52	18	13	6	13	*
膀胱	25	17				8
脳神経	6					6
悪性血液疾患	5				*	4
その他	29	*	11	*	11	*
計	361	48	129	47	66	28

(参考)5大部位Stage別割合



(参考)+3部位Stage別割合



(参考)+各施設追加部位Stage別割合

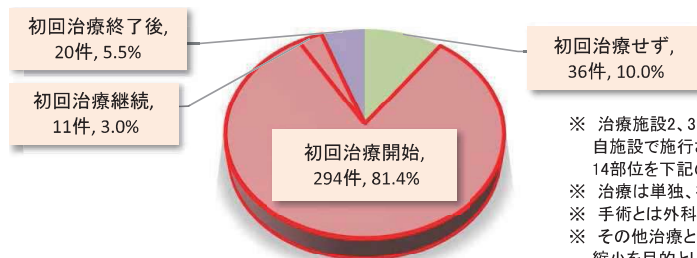
- ※ ステージは総合ステージ(術前治療なし・観血的治療例はp Stage、術前治療あり又は観血的治療なしの場合はc Stage)
- ※ 初回治療継続症例で、p Stageを前医の情報のみで決定した場合はc Stage
- ※ UICC病期分類がないもの、分類不明なものはその他で集計
- ※ リンパ腫はAnnArbor分類、婦人科領域はFIGO分類、その他適応するものはUICC分類第7版

Ⅱ 施設別統計

水俣市立総合医療センター

⑧ 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)

治療施設	件数
1初回治療せず	36
2初回治療開始	294
3初回治療継続	11
4初回治療終了後	20
8その他	0
計	361



※ 治療施設2、3(初回治療開始+初回治療継続)として自施設で施行された治療のうち、「その他」以外の14部位を下記の主要部位別治療の内訳に集計

※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算

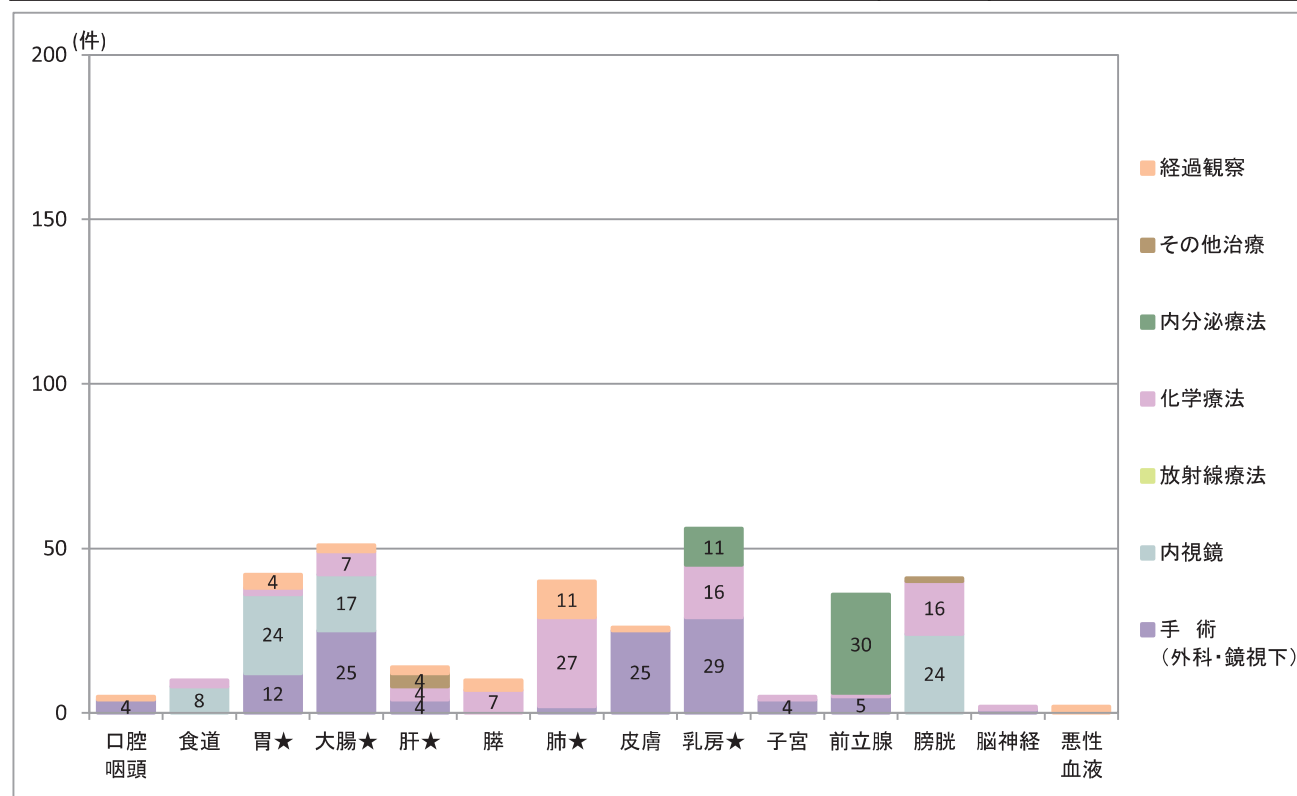
※ 手術とは外科的と鏡視下治療の計

※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療

※ 表右側の「外科、鏡視下、内視鏡的治療の結果」は、表左側の手術と内視鏡切除術による結果を%で表示したもの

⑨ 主要部位別治療の内訳

	(外科・鏡視下)	内視鏡	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他治療	経過観察	計	外科、鏡視下、内視鏡的治療の結果		
									遺残なし (原発巣切除)	遺残あり (原発巣残 転移巣のみ 切除など)	不明
口腔咽頭	4						*	5	100.0%	0.0%	0.0%
食道		8		*				10	100.0%	0.0%	0.0%
胃★	12	24		*			4	42	93.3%	6.7%	0.0%
大腸★	25	17		7			*	51	100.0%	0.0%	0.0%
肝★	4			4		4	*	14	100.0%	0.0%	0.0%
膵				7			*	10			
肺★	*			27			11	40	100.0%	0.0%	0.0%
皮膚	25						*	26	96.0%	4.0%	0.0%
乳房★	29			16	11			56	93.1%	6.9%	0.0%
子宮	4			*				5	100.0%	0.0%	0.0%
前立腺	5			*	30			36	100.0%	0.0%	0.0%
膀胱		24		16		*		41	66.7%	0.0%	33.3%
脳神経	*			*				*	0.0%	100.0%	0.0%
悪性血液疾患							*	*			
計	111	73	0	84	41	5	26	340			



⑩ 5大部位（総合Stage別）の
主な治療

- ※ 初回治療・継続治療症例のみ集計
 ※ 治療は単独・複剤に問わず各々集算
 ※ 分類はUIC7版に基づく
 ※ 分類のない症例や分類不明の症例は掲載していない
 ※ 手術とは外科的・鏡視下治療の計
 ※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療と、経過観察という初回治療も含む

